

災害時におけるペットの同行避難について

災害が発生するおそれがあるときや災害発生時で岩沼市が避難所を開設した際、ペットの同行避難※ができる避難所は下記のとおりとなりますが、**避難所にはほかの避難者も避難されているため、ペットは別の場所で避難していただくこととなります。**

ペットに快適な環境を提供することは困難であることをご了承願います。

※同行避難とは、災害発生時に飼い主が飼育しているペットを同行し避難することで、避難所内で人とペットが同一の空間で滞在することを意味するものではありません。

可能であれば、事前にハザードマップなどでご自宅の災害リスクを確認し、ペットホテルや安全な場所にある親戚・友人宅等にペットを預けること、車中避難（ただし、エコノミークラス症候群に注意）を検討ください。



【避難所開設時にペット受入可能な場所等一覧】

令和8年8月時点

No.	名称	所在地	受入場所
1	岩沼小学校	岩沼市中央2丁目1-1	本校舎と北校舎の間の渡り廊下
2	岩沼西小学校	岩沼市松ヶ丘1丁目10-1	体育館北側の軒下
3	岩沼南小学校	岩沼市桑原4丁目4-1	1階西側フリースペース
4	玉浦小学校	岩沼市早股字小林396-1	津波避難：校舎3階教具室前 津波以外：体育館北西側軒下
5	岩沼中学校	岩沼市桑原4丁目4-1	西校舎1階南側とテニスコートの間
6	岩沼西中学校	岩沼市三色吉字竹11	駐輪場（グラウンド東側）
7	岩沼北中学校	岩沼市相の原2丁目3-1	駐輪場（テニスコート北側）
8	玉浦中学校	岩沼市恵み野二丁目4-1	昇降口前軒下
9	市民会館	岩沼市里の杜1丁目2-45	西側出入り口の外スペース
10	勤労者活動センター	岩沼市三色吉字松150-1	事務室裏の外スペース
11	総合体育館	岩沼市里の杜1-1-1	体育館北側及び駐輪場

基本的に屋外のため、雨や風、気温等の影響を受けます。

【ペットの同行避難における注意点】

ペットの同行避難における注意点は下記のとおりです。

【受入れるペットの範囲】

犬・猫

【受入条件】

- 飼い主がケージやリードを準備・持参すること。
- 基本的にケージから出すことはできません。
- 飼い主は、餌や水などを用意し、餌やりや糞尿の始末は自身が行うこと。
- 基本的なしつけ（「待て」「おいで」「伏せ」「お座り」や無駄吠え防止など）ができて

いること。

○犬については、狂犬病予防注射の接種が済んでいること。(狂犬病予防接種済票の提示)

【避難所でのペット受入スペース】

避難者の中には、動物が苦手な人やペットのアレルギーがある人もいらっしゃるため、人とペットの滞在場所を区分し、避難所ごとに受入スペースを指定します。

なお、「身体障害者補助犬法」で定める盲導犬、介助犬及び聴導犬（以下「補助犬」という。）は、補助犬を使用する避難者（身体障害者）と同じ避難スペースで受入れます。

【必要なもの】

☐ ケージ ☐ 5 日以上分のフードと水、食器 ☐ 予備の首輪、リード（伸びないもの）

☐ トイレ用品 ☐ 飼い主の連絡先やペットの情報を記録したもの

【あると便利なもの】

☐ ペットシート ☐ 好きなおもちゃ ☐ ブラシ ☐ ガムテープ ☐ 新聞紙

☐ ブランケット（ペットの体を包める大きさ）など